

4 月 15 日：銀行株が売られ、VN 指数は続落

投資家による利益確定売りが強まり、週末の VN 指数はさえない値動きとなった。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.92% (13.56 ポイント) 安の 1,458.56 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 647 銘柄が下落、348 銘柄が上昇した。出来高は前日と比べて増加した。

売買高は 3 億 6,190 万株以上、売買代金は 11 兆 8,000 億ドン (5 億 1,530 万米ドル) となった。

ハノイ市場の HNX 指数も終日弱い値動きだった。指数は 1.65% (6.97 ポイント) 安の 416.71 ポイントで取引を終えた。

大型株、銀行セクターが軟調で、マーケットの全体の重しとなった。

銀行セクターの主な値下がり銘柄には、ベトナム投資開発銀行 (BID) -2.96%、テクコムバンク (TCB) -3.59%、ヴィエティンバンク (CTG) -0.64%、軍隊商業銀行 (MBB) -2.79%、VP バンク (VPB) -2.53%、ベトコムバンク (VCB) -0.99%が含まれた。

製造業セクターは売り買いまちまちで、そのうち 5 分の 2 は変わらずだった。個別銘柄では、ホアファットグループ (HPG) -1.56%、マサングループ (MSN) -0.56%、(GEX) -5.69%が売られた一方で、ベトナムゴム工業グループ (GVR) +4.20%、ビナミルク (VNM) +0.26%、サイゴンビールアルコール飲料 (SAB) +1.02%は投資家の買いに支えられ、上昇した。

VN30 指数は 1.6% (24.27 ポイント) 安の 1493.74 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 22 銘柄が下落、7 銘柄が上昇、1 銘柄は変わらずだった。

不動産株も投資家の売りに押された。不動産セクターは 191 銘柄が下落、上昇したのは 85 銘柄だった。その中でもビンホームズは 1.66%安、ビングループ (VIC) は 1.22%安と弱かった。

「世界のマクロ経済、地政学的リスクは投資家を警戒させ、株式市場に新たな資金が流入することを阻もうとしている」 (サイゴンハノイ証券)

「投資家心理が改善し、VN 指数が上値抵抗線を試すことを期待している」 (同証券会社)

外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて 531 億 4,000 万株を売り越した。そのうち、ホーチミン市場では 1,048 億 3,000 億ドンを買い越し、一方ハノイ市場では 1,579 億 7,000 万株を売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。